

# 遠慶

おんきょう



新潟教区報 第109号

2015(平成27)年2月24日発行

寺院めぐり 元上組 極楽寺

## 元上組 極楽寺

約四〇〇年ほど前に初代玄順が信州から越後に移り住み、現在の長岡市撰田屋に光福寺を建立し、その後小千谷市に極楽寺を建立しました。現在の住職(麻田秀潤)は十八代目となります。

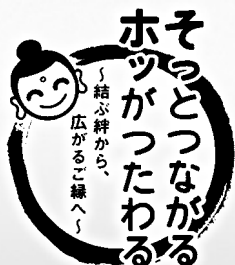
極楽寺は「お墓がないお寺」として有名で、境内地には墓地がありません。かわりにあるのは納骨堂だけです。以前は墓地があり、お墓もたくさんありましたが、十六代目の麻田昭道の時代に墓地を全廃し、お寺を洋館に建て替え、お寺の地下に納骨堂を建立しました。

同時に新築した洋館のお寺では「ルンビニ女子学院」という洋裁学校を開き、男女の教育格差の是正にも取り組みました。

昭和四十年代に洋裁学校も役割を終え廃校になり、洋館のお寺も老朽化が激しかったことから、二〇〇三年に本堂を新築し、納骨堂も別棟に新築しました。現在は洋館建ての頃とはお寺の風景は様変わりしましたが、今も「みんな平等」という思いを持って、二〇〇四年の中越地震の時には町内の避難所として開放した他、講演会・勉強会やイベントなどでご門徒だけでなく、多くの方から極楽寺に触れていただいています。

住所 千九七〇〇二七 新潟県小千谷市平成二―五―七  
極楽寺ホームページ <http://gokurakuji.info/>

寺院めぐりのコーナーでは、教区内の各ご寺院のご紹介をさせていただきます。ご寺院の沿革や由緒、力を入れて取り組んでいる事などを教えてください。ご協力、よろしく願います。



編集/浄土真宗本願寺派「御同朋の社会をめぐす運動」新潟教区委員会 広報部会  
発行者/新潟教区教務所長 野村 宗雄

〒940-2402 新潟県長岡市与板町与板乙4356本願寺新潟別院内  
Tel: 0258-72-2120 Fax: 0258-72-2536

サーバー閉鎖に伴い、別院・教区ホームページが移転いたしました。  
新ホームページアドレスは → <http://nkyouku.jimdo.com/> です。

## 第三十六回仏教婦人大会(三条組主管)に参加して

平成二十六年十一月二十九日(土)

三条組 長念寺 桑原真知子



会場の様子



朗読塾チームいちばん星

昨年の十一月二十九日、雨の中、三条組主管の仏婦大会が燕市「飛燕」にて開催されました。

この大会を引き受けるにあたり、組内各寺院の女性三十六名が集まり、専正寺(坂井)のご東院を事務局として実行委員会が結成されました。

まず、参加してよかったと言われる為、ご講師を北海道教区の僧侶・坊守さんで作られている『朗読塾チームいちばん星』さんにご依頼し、大会スローガンを『つたえよう「有難う」を今』に、大会テーマを『めぐり遇ういのち』と決定しました。

当日は、二百四十四名の参加者のもと、音楽礼拝による開会式、その後いよいよ朗読劇の始まりです。

脳腫瘍を患われた小学六年生の女の子のいのちに対する葛藤や、周りの人たちのいのちの尊さへの思いを、歌や詩を交えながら、十一名の皆様で発表され、涙なしでは見られない世界でした。

私も四カ月前に実父を亡くし、いのちのつながりを教えて頂いたばかりでしたので、仏様のお慈悲の心のあたたかさを感じさせられました。

午後からは、「豊かに生きる」と題し、子ども達の詩などを紹介しながら、懐かしい歌を会場みんなで歌ったり、アンコールが二度行われる程、和やかな雰囲気でした。

この大会に参加し、お念仏の朋がこんなに沢山いらっしやる事を知らされたとともに、いのちの尊さを学んだばかりなのにお弁当を残してしまい、いのちをゴミにしたのではと反省させられる大会でした。

## 仏前結婚式を終えて

平成二十六年十二月十四日(日)

巻組 専光寺 岡本 教生

この時期としては珍しい大雪の中、本願寺新潟別院本堂において新潟別院ご輪番司婚のもと、私たちの仏前結婚式を挙げさせていただきました。

今まで楽人として仏前結婚式に出席させていただいた事はありましたが、自分の事となると別であり、普段の法要とは違うお荘厳という事もあって、慣れ親しんだ新潟別院とは違うような雰囲気を感じました。

開式の言葉の後、『新潟楽風会』の雅楽の演奏とともに入堂し、重誓偈のお勤め、阿弥陀様の前でこれからの人生を家族とともに支え合い、助け合いながら歩んでいくことを誓いました。最後に巻組コーラスグループ『迦陵頻伽』とともに仏教讃歌を歌い、仏前結婚式を終えました。

思い返してみますと、これまでご縁をいただいた皆様から支えられ、見守られ、助けられてきたからこそ、こうして今生かされ、そして無事に仏前結婚式を終える事が出来たのだと感じます。

結婚を機に新しくいただいた家族というご縁と、これまでいただいたご縁のありがたさを忘れず、大切にしていききたいと思っております。

仏前結婚式のお申込みについては、新潟教区教務所までお願いします。また、ホームページ (<http://nkyouku.jindo.com>) にも掲載しておりますので、併せてご覧ください。



## 新潟教区活動報告(2014年11月後半～2015年2月前半)

<b>11月</b>	
23日(日)	<b>若い女性聞法の集い『親子で作る楽しいクッキング』</b> (16名参加) 教務所長よりまことの宗教のお話を聞き、その後楽しい「桜もち」作りでにぎやかな一時を過ごしました。
25日(火)	<b>連研のための研究会『差別問題をテーマとして実施する際の連研の進め方・まとめ方』</b> (30名参加) 講師 三ヶ本 義幸 氏(連研中央講師：安芸教区) 連研での「差別問題」をテーマとした際の取り扱いについて話し合いの進め方や問題点などを確認し、共通認識の周知をはかることが出来ました。
29日(土)	<b>第36回新潟教区仏教婦人大会(三条組主管)『めぐり遇いのち』</b> (244名参加) 講師 朗読塾チームいちばん星(北海道教区) セレモニーホール飛燕において、朗読劇と歌の講演が行われました。詳細は2ページをご覧ください。
<b>12月</b>	
6日(土)	<b>平和を誓う念仏者の集い『憲法九条と集団的自衛権』</b> (30名参加) 講師 阪田 雅裕 氏(弁護士・元内閣法制局長官) 憲法九条と集団的自衛権のかかわりや問題点について、確認する事が出来ました。また、「憲法改正」や「集団的自衛権の行使」の是非については様々な意見がありますが、それによって日本が再び戦争のできる国となる危険性があることを認識し、仏教徒として、いのちの尊厳を求める平和への願いを共有しながら、非戦平和の実現に向けて連帯し、訴えていく必要があることを確認しました。
10日(水)	<b>布教団実践運動研修会『布教上の差別について～第1連区布教使研修会での発言を契機として～』</b> (19名参加) 講師 井上 慶永 氏(本願寺派布教使・巻組妙光寺) 新潟組金照寺を会場に、近年の連区研修会での発言や過去の布教上の差別の実例などから、差別問題について学びを深めました。
14日(日)	<b>仏前結婚式</b> 本願寺新潟別院において、初めての仏前結婚式が行われました。詳細は2ページをご覧ください。
18日(木)	<b>グリーンヒル与板報恩講</b> ※当日悪天候の為、中止となりました。
20日(土)	<b>第32回新潟教区仏教壮年研修大会(新潟組主管)『落語で親鸞～お寺に行こう～』</b> (150名参加) 講師 笑福亭仁智 氏(落語家) りゅーとびあ能楽堂を会場に、落語を通じて親鸞聖人のご生涯を楽しく聞く事ができ、ご参加の方々には大変好評でありました。
22日(月)	<b>キッズサンガサポーター養成研修会・教区連絡協議会</b> (15名参加) 研修会講師 吉原 トヨ 氏・藤由 栄子 氏(新潟教区仏教婦人会連盟) 三条ロイヤルホテルを会場に、研修会では折り紙プチバッグ作りを通して、一緒に考えて作る楽しみ・工夫する楽しみを学びました。 連絡協議会では「子ども・若者ご縁づくり」推進室松月博宣マネージャーと榮俊英部長より「子ども・若者ご縁づくり」の理念についてお話いただき、家庭・地域などの身近な方への伝道や家族礼拝の重要性について再確認いたしました。
31日(水)	<b>本願寺新潟別院 除夜会</b> (2名参拝) // <b>除夜の鐘つき</b> (おおよそ30名参加)
<b>2015年1月</b>	
1日(木)	<b>本願寺新潟別院 元旦会</b> (2名参拝)
22日(木)	<b>「御同朋の社会をめざす運動」推進研修会『差別の現実に学ぶ～身元調査について～』</b> (30名参加) 講師 小野寺 一規 氏(部落解放同盟中央本部中央委員・部落解放同盟埼玉県連合会書記長) 身元調査が行われる歴史的経緯や社会的背景について、詳しく学ぶことができました。「過去帳」の管理や取り扱いに関わる者として、身元調査が重大な人権侵害であることを、「過去帳」の開示問題も含めてしっかりと受け止め、「身元調査お断り」の意識づくりが必要であるとの共通理解がはかられました。

# 法話 ③

元上組 了明寺 黒川哲爾

煩惱にまなこさへられて  
摂取の光明みざれども

大悲ものうきことなくて

つねにわが身を照らすなり (高僧和讃)

今年には阪神淡路大震災二十年、中越地震も十年を迎えました。

庫裏は土砂の崩壊で全壊、本堂は小規模半壊となり、ご門主様からお見舞いにおいでいただき、お念仏の力で復興してくださいとお言葉を頂戴いたしました。

門徒総代から今まで以上に復興しますと決意を述べ、二年間の仮設生活ののち、庫裏の竣工をみる事ができました。

最初にあげた高僧和讃は、源信僧都自ら喜ばれた法悦の心境を、聖人が自分の身にひきあてられてよるこばれた和讃です。

私たちは煩惱に眼をおおわれて、摂取してくださいと如來の光明を見ることができません。それにもかかわらず、大悲の如來はすこしもうみつかれることがなく、つねにわたくしたちを照らしもってくださるのです。煩惱にしばられたはずかしい身が、仏に守られ、仏と共に生かされて生きる世界のあることをよるこばれた和讃です。

住職となって五十五年を迎えました。名ばかりの住職でしたが、地域の皆さんとご門徒のみなさまから支えられ、今日の日を迎える事ができました。

残された期間はわずかですが、キッズサンガの子育てとはいかないが、保育園での仏参を通して仏の子どもを育てたいと思っています。

この度、得度式規程が改正され、平成27年4月1日以降に得度習礼を受ける方は、事前に「得度習礼講習会」の受講が義務化されました。

つきましては、得度習礼を受けようとする方に対して、事前に得度習礼に必要な基本的事項を習得して頂くため、得度習礼講習会を開催致します。

詳細につきましては 新潟教区教務所

TEL 0258(72)2120 までお問い合わせ下さい。

## ○今後の予定

ご関係の皆様のご参拝・ご参加をお待ちしております。

### ・得度習礼講習会

日時 平成27年3月1日(日)午前10時30分より午後5時まで  
会場 本願寺新潟別院

### ・新潟別院常例法座

日時 平成27年3月9日(月)午前10時30分より正午まで  
会場 本願寺新潟別院  
講師 畑中 尚治 氏(本願寺派布教使・福井教区)

### ・社会問題研修会

日時 平成27年3月10日(火)午後1時30分から午後5時まで  
会場 本願寺新潟別院

テーマ 『福島原発から見た原発の問題点』  
講師 長田 浩昭 氏(原子力行政を問い、直す宗教者の会)

事務局・真宗大谷派法伝寺住職)

## ラジオ法話

新潟教区布教団による ラジオ法話

F M な が お か 80.7

毎週月曜(金曜) 16時15分より放送中です。

(放送地域は、長岡市全域、小千谷市、小国、川口、山古志、出雲崎、寺泊、和島、与板、見附、中之島、栃尾)

身元調査 しない させない 許さない